

プログラム

指揮 平野正信／司会 高校2年 永井鈴

～Ⅰ部～

アルセナール

作曲:Jan Van der Roost

混合四重奏『地下鉄』

作曲:三浦秀秋

金管八重奏『ジャスト・スパークリング・タイム』

作曲:真島俊夫

民衆を導く自由の女神

作曲:樽屋雅徳

～Ⅱ部～

木管七重奏『ていーちていーる～沖縄民謡による～』

作曲: 福島弘和

木管六重奏『スタートライン』

作曲:山下祐加

OMISOKA

作曲:酒井格

Make Her Mine -Brass Rock-

作曲:Eric Leese

編曲:郷間幹男

～Ⅲ部～

Selections from ALADDIN

作曲:Alan Menken

編曲:John Moss

Pirates of the Caribbean Soundtrack Highlights

作曲:Klaus Badelt

編曲:Ted Ricketts

さくらのうた

作曲:福田洋介

プログラムノート

～ I 部～

アルセナール 作曲: Jan Van der Roost

「アルセナール」はベルギーのメルヘンを本拠地とする鉄道工場吹奏楽団の創立 50 周年を記念して、格調高いイギリス行進曲を意識して作られました。「アルセナール」は「武器庫」や「兵器庫」を意味します。やや物騒なタイトルですがとても華やかな曲です。演奏会のオープニングにぴったりの「アルセナール」を元気で明るい OJ サウンドでお楽しみください。

混合四重奏『地下鉄』 作曲:三浦秀秋

演奏メンバー:J3.F1 林凜華、J3.A.Sax 内田茉朋、J3.Hr 松本麻実、J3.Tuba 糸山実里

地下鉄は文字通り列車が地下を走っていますが、時には地上の線路を走ることもあります。この曲は、地下鉄を走る列車がトンネルを豪快に走り抜けたり、プラットフォームを颯爽と走っている様子が描写されています。列車が走る様々な場面を思い浮かべながらお聞きください。

金管八重奏『ジャスト・スパークリング・タイム』 作曲:真島俊夫

演奏メンバー:S2.Tp 玉木裕妃、S2.Tp 岡村和奈、S2.Tp 羽茅美咲、S2.Tb 笠松なづな、S2.Tb 木村菜穂、S2.Tb 松倉彩月、S2.Euph 杉田董、S2.Tuba 野見山めい

私達には、何かのお祝いや、親しい友人達と持つ時間など、心から嬉しく楽しい時間に浸る時があります。「ジャスト・スパークリング・タイム」は、このような華やいだ雰囲気表現した曲です。全体に散りばめられたジャズ・イディオムや、シャンパンが弾けるように軽快なメロディーにもご注目ください。8人で演奏できる喜びを胸に、大切に演奏いたします。

民衆を導く自由の女神 作曲:樽屋雅徳

この曲はフランスの画家ユージェヌ・ドラクロワの同名の絵画を元に作られた作品です。19世紀のフランスに起こった七月革命をモチーフにしており、本作品も革命の展開に沿って構成されています。冒頭部分では、木管楽器が暴動を起こそうと民衆が静かに団結していく様子を、金管楽器が武器を手にする民衆を力強く表現しています。女神の姿を象徴すると共に、民衆が輝く未来に向けて歩み出していく力強さを表現した音楽をお楽しみください。

～Ⅱ部～

木管七重奏『ていーちていーる～沖縄民謡による～』 作曲：福島弘和

演奏メンバー:S1.F1 福井ゆう、J2.Ob 榎木ことみ、S2.Cl 大上実桜、S1.Cl 藪美怜、J2.Cl 越浦彩音、
S2.A.Sax 鹿子木紗也、J2.B.Sax 小暮莉奈

この曲は、沖縄民謡を使ってジャズ風に吹奏楽曲として作曲されました。「ていーち」はひとつ、「ていーる」は手提げカゴを沖縄弁で意味します。一つの手提げカゴに盛り込むように一人ひとりが奏でる音をみんなでひとつの音楽にしよう、という思いで演奏いたします。swing とノリの良いテンポが生み出す軽快なリズムと、中間部の沖縄の海の暖かさが感じられるようなメロディーにご注目ください。

木管六重奏『スタートライン』 作曲：山下祐加

演奏メンバー:S1.F1 野崎蒼惟、J2.F1 田中玲菜、S2.Cl 上塘渚紗、J2.Cl 垂迫咲和、S2.T.Sax 貝野晶子、S1.B.Sax 野口愛月

この曲は、出来事の始まりを機に生まれる感情を、リズムやハーモニーの移り変わりで表現している曲です。何かを達成するまでのワクワク感や、困難に立ち上がった時の不安感、そして仲間がいることの温かさや優しさが込められています。

各パートのソロにもご注目ください。

OMISOKA 作曲：酒井格

この曲はエネルギッシュなオープニングから始まり、題名通り大晦日を題材とした曲です。本日の定期演奏会までの1年間を振り返りながら、部員一同心を込めて演奏いたします。中間部の手前に「もう、いくつ寝ると」という歌詞でおなじみの、滝廉太郎作曲の「お正月」の旋律が引用されているところにもご注目ください。

Make Her Mine -Brass Rock- 作曲：Eric Leese 編曲：郷間幹男

原曲はイギリスのモッズ系バンド、ヒップスター・イメージが1964年にリリースしたナンバーです。CMや映画「スウィングガールズ」の劇中でも演奏され、大きな話題となりました。会場を盛り上げるための工夫が随所にあり、聞いていてとても楽しい曲となっています。是非お楽しみください。

～Ⅲ部～

Selections from ALADDIN 作曲:Alan Menken 編曲:John Moss

この曲は、映画「アラジン」から9曲詰め込まれたメドレーです。アラビアンナイトの独特なメロディーや、踊り出したくなるようなリズム、重厚感のある低音楽器やパーカッションが効果的に使われた場面など、次々に変化していく曲調で、皆様も華やかでダイナミックなアラジンの世界を体感して下さったら幸いです。

部員によるダンスパフォーマンスにもご注目ください。

Pirates of the Caribbean Soundtrack Highlights

作曲:Klaus Badelt 編曲:Ted Ricketts

この曲は、シリーズ一作目の「パイレーツ・オブ・カリビアン～呪われた海賊たち～」のサウンドトラックの吹奏楽作品です。映画で使用された順番で編曲されています。

作品を観たことがある方もそうでない方も、是非この曲の壮大な雰囲気をお楽しみください。

さくらのうた 作曲:福田洋介

この曲は、さくらの華やかさだけでなく、儂さも表現した曲です。さくらが咲いたことの喜び、さくらが舞い散る姿の切なさ、2つの意味が込められた美しいメロディーにご注目ください。定期演奏会最後の曲になります。部員一同心をひとつにして演奏いたします。さくらが咲き誇る様子を思い浮かべながら聴いていただけたら幸いです。